

留学のススめ

～交換留学・私費留学・短期留学～



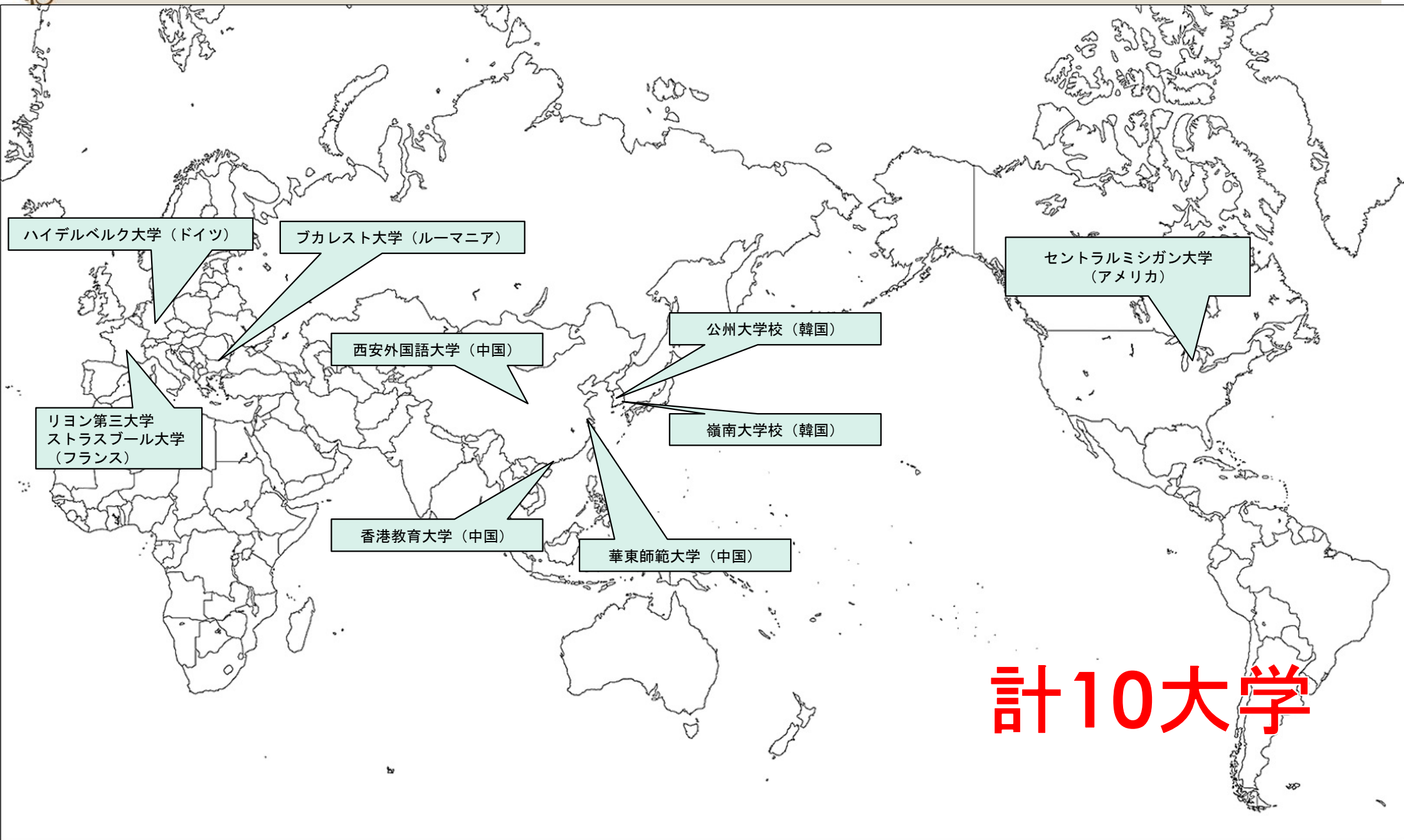


留学のメリットは？

- 小学校英語が令和2年度から導入され、授業の中で海外体験や異文化交流について教える状況が増大している。自身が留学を経験することで、教科書で得た知識ではなく 実際の経験・知識を学生・生徒へ伝えることができる ようになる。
- また、企業でもグローバル化が一段と進んでおり、外国語能力だけでなく自身で課題を見つけ、行動し、解決する力を持った人材への 社会的ニーズに応える ことができる。
- 外国での生活を通して強い精神力や判断力、洞察力を養うことができ、また自身の人生設計などを見つめ直す良い機会を得ることができる。それに加え 世界規模での人脈作りが可能となる。



交換留学できる大学



計10大学



派遣期間・人数

➤ 公州大学校	9月～翌8月
➤ 嶺南大学校	9月～翌6月
➤ 華東師範大学	9月～翌7月
➤ 西安外国語大学	9月～翌7月
➤ 香港教育大学	9月～翌5月
➤ ハイデルベルク大学	9月～翌7月
➤ リヨン第三大学	8月～翌5月（コースによっては7月頃まで）
➤ ストラスブール大学	9月～翌6月
➤ ブカレスト大学	10月～翌7月
➤ セントラルミシガン大学	8月～翌5月

各大学 1～3名程度の派遣が可能。（人数バランスによって、増減あり）



条件

- 一定の単位を修得していること。
- GPAが1.8より高いこと。
- 協定大学ごとに定められた語学要件を満たすこと。
- 派遣前の事前研修会等に参加すること。また派遣後の報告会や留学報告書の作成に協力すること。

交換留学募集要項は
こちらから



↑Click Here ↑



条件（語学：アジア圏）

留学先大学	試験	スコア
公州大学校 嶺南大学校	韓国語能力試験	2級程度以上（望ましい）
	ハングル能力検定	4級程度以上（望ましい）
華東師範大学 －総合中国語プログラム	語学要件なし	
－GCPプログラム	TOEFL	80以上
	IELTS	6.0以上
－学部専攻授業履修生	新HSK	5級（180点）以上
西安外国語大学	HSK	4級以上
香港教育大学	IELTS	6.0以上
	TOEFL（iBT）	80以上





条件（語学：ヨーロッパ圏）

留学先大学	試験	スコア
ハイデルベルク大学	ドイツ語能力検定試験	4級程度以上（望ましい）
	各種英語能力試験	CEFR B2程度以上（望ましい）
リヨン第三大学	DELTA	B1
	TCF	300以上
ストラスブール大学	DELTA,DALF,TEF,TCF	B1必須、B2を強く推奨
ブカレスト大学	TOEFL,IELTS,CAMBRIDGE,PEARSON,TRINITY	CEFR B1以上(学部によりB2)
	各種フランス語能力試験	
	各種ルーマニア語能力試験	

条件（語学：北米圏）

留学先大学	試験	スコア
セントラルミシガン大学	TOEFL (iBT)	79以上
	IELTS	6.5以上
	Duolingo	100以上



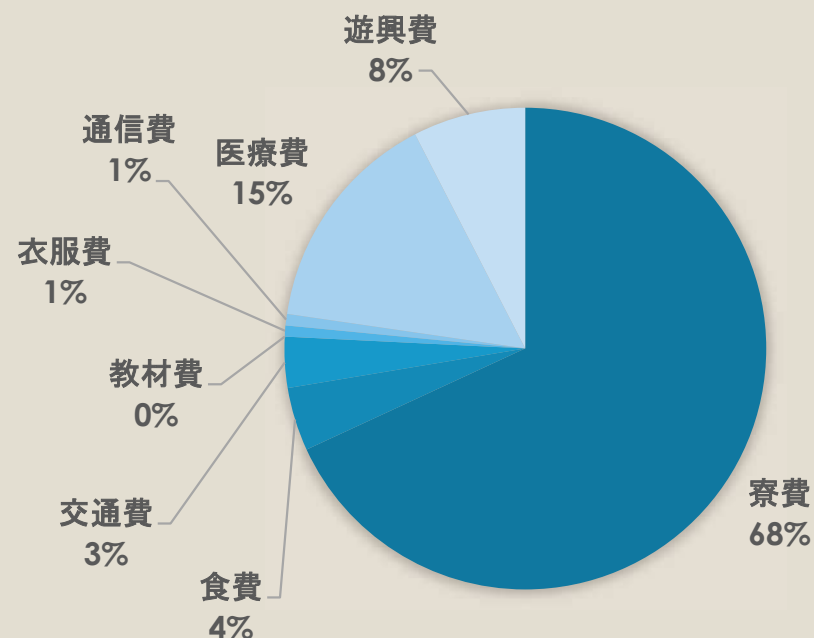
留学費用（１年間）

※いずれも、学生の月額経費を年額に変換したもので、費用の割合は実際と異なる場合があります。

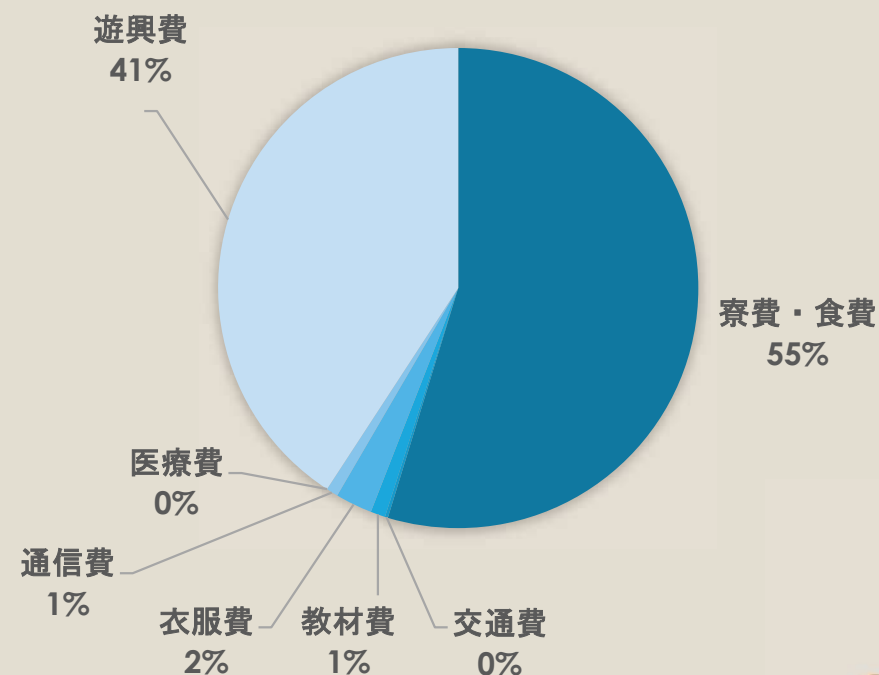
また、為替相場、生活状況や旅行回数によって費用の増減があります。

学生の詳細は大学HPもしくは帰国報告書冊子でも確認できます。

留学費用（フランス、2022年度）
総額94万円



留学費用（アメリカ、2022年度）
総額200万円



交換留学までのスケジュール

8月～
留学開始



翌5～7月
帰国報告会



7月
事前
研修



4月～
願書
作成

1～2月
事前研修

7～11月
募集期間



12月
面接

1月
結果通知





留学（学習）内容

➤派遣先によって異なる。

語学のみ／語学学習（半年）＋専門的学習（半年）／専門的学習中心

➤派遣先での学習に決まったルールはないため、積極的に行動して自分のやりたい学習や活動もできる。

➤授業の一環、もしくは自助努力によって現地の学校見学も可能である。





大学のサポート体制は？

- 派遣前には、派遣留学生を集めてのスタートアップミーティングや壮行会を開催して、派遣留学をスムーズに始められるようにサポートをしている。
- 留学中は、毎月大学通信を送り留学終了時に、スムーズに大学生活へ戻れるよう大学の情報などを提供している。
- 危機管理会社から提供される海外安全情報を随時メールにて情報提供している。
- 本学が休業中の時間帯や期間であっても、緊急事態発生時には、大学の守衛室に架電すれば、守衛から担当者に連絡をして、事案に対応する体制を設けている。





留学に向けた注意点

- 所属専修によっては、留学した場合、教育実習やカリキュラムの関係で4年間で卒業できないこともある。
- 事前に教務課修学指導係と相談し、履修スケジュールを確認すること。
 - ⇔ 帰国後教員採用試験に合格し、教員として活動している先輩も多数いるので、留学に行って一年卒業が遅れることが、必ずしも教員採用に不利になることはない。
- 十分な計画を立てて、費用を蓄えておくこと。
- 願書提出まで時間が短い場合がある。パスポートの取得など計画的に準備を進めておくこと。



私費留学

➤ 旅行会社や斡旋業者を通じて自由に国や留学形態を選んで留学ができる。

➤  **海外留学情報** (日本学生支援機構) が留学のための各種奨学金を紹介している。
<https://ryugaku.jasso.go.jp/index.html>

➤  **トビタテ!** 留学JAPAN を利用し、給付型奨学金を受け取りながら留学することも可能である。(交換留学生も利用可)
<https://tobitate-mext.jasso.go.jp/>

➤ 留学が決まったら、海外渡航届を大学に提出すること。



私費留学と交換留学の違い

メリット

交換留学	私費留学
授業料不要（本学への授業料納付は必要）	自分の希望に応じて、自由に国や学校を選べる
先輩から事前にアドバイスをもらえる	休学中は学費納付不要
派遣予定大学から来た受入留学生と留学前後で交流ができる	手続き等を自身で行うため、語学力や問題解決能力が高まる
大学の情報や海外安全情報が定期的に取得できる	
単位認定制度あり	

デメリット

交換留学	私費留学
行ける国や大学が限定されている	現地で授業料を支払う必要がる
卒業時期が遅れることもある	休学手続きが必要（卒業時期が遅れる）
原則アルバイト禁止	留学斡旋業者の利用で費用が高くなることもある
寮滞在が基本で、ホームステイ滞在は少ない	入学手続きやビザ申請を自力する必要がある





Nara ISC主催の短期留学

- 長期休暇に合わせた2週間程度のプログラムも適宜実施しています。
- 短期留学（研修）の募集は、学務情報システム等でお知らせします！

- ◆8月 夏季短期研修（オーストラリア、東南アジア）
- ◆3月 春季短期研修（ヨーロッパ、東南アジア）
- ◆そのほか、オンライン研修もあります

NaraISC短期研修の実施予定はこちらから→





日本語パートナーズ 教職志望学生推薦プログラム

- 2025年から国際交流基金日本語パートナーズ派遣事業「教職志望学生推薦プログラム」に応募できるようになりました。
- アジアの中学校や高等学校などで、授業のアシスタント、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、日本語パートナーズ自身も現地の言語や文化についての学びを深め、アジアの架け橋となることを目的とします。
- **航空券、滞在費、活動費用など派遣活動にかかる大半の費用がJFから支給されます！**
- 募集は年に数回あります。大学HP→「国際交流・留学」や学務情報システムをチェックしてください。

Check!

